

シーサイドタウン ぜにばこ

第1回「異世代交流地域食堂」を開催

ばあばのうちごはん「ひだまり」で、異世代70名以上が食事をともに

9月19日(木)夕方5時から、桂岡会館(桂岡町16の11)で、異世代交流地域食堂「ばあばのうちごはん」ひだまりの第1回が開催された。この日の献立は鶏胸肉のオーロラソース定食。会場の受付には時間前からお子もたちが続々と並び、最終的に幼児からお年寄りまで70名以上が来場。予定の人数をはるかに超える盛況振りに、スタッフが途中で食材を買いに走る一幕もあった。異世代地域食堂は町の内外問わず誰でも参加できる。料金は小学生100円、中学生200円、大人500円、幼児無料。次回開催は10月17日(木)夕方5時から。ボランティアも募集している。



「おいしい!」の声に、大忙しのボランティアスタッフも笑顔。和やかな時間が流れた

スポーツの秋を満喫

8月25日(日)、銭函パークゴルフ場で、銭函連合町会主催の「第3回町会対抗パークゴルフ大会」が開催された。大会当日は朝から断続的に雨が降るあいにくの天気だったが、各町会から70名が参加し、元気に36ホールのプレーを楽しんだ。結果は次の通り。「男子の部優勝」和島信雄「女子の部優勝」三浦敦子「男子の部準優勝」立花健二「女



雨の中、70名がパークゴルフを楽しんだ

子の部準優勝 平山みどり また、9月

東北木材North・海街Woodyマルシェ

9月14日(土)、地元企業、東北木材株式会社のショールーム「North」(銭函2丁目197-5)で、「海街のWoodyマルシェ」が開かれた。このイベントはフィンランドログハウスと輸入建材のショールームで行う「木を楽しむ秋のお祭り」。会場では丸太転がし大会や木材の特別販売、ブッシュクラフト体験、木の店AU・AUの木工体験、網渡り、matimekoグッズが当たる抽選応募の他、農家による農産物の直売、



第33回を迎えた桂岡町内会の大運動会

1日(日)には、桂岡小学校体育館で第33回桂岡町内会大運動会が開催された。集まった町内会員は「ピン釣り」「大回転」「綱引き」といった競技を楽しみ、会員相互の親睦を深めた。

発行所
(有)北海道新聞石丸販売所
小樽市銭函2丁目1番3号
TEL(0134)62-4916
FAX(0134)62-4954



景気回復に一役

日本経済新聞

試読紙を配達いたします
お気軽にご用命ください



楽しそうなお年寄りたちの歓談が予定の時間が過ぎても続いた

9月15日(日)、銭函市民センターで、令和元年度銭函連合町会敬老祝賀会が開かれた。祝賀会には、地域に住む75歳以上のお年寄り220名と、衆議院議員ら28名の来賓が出席。内90歳以上のお年寄りは11名だった。余興では、嘉門翔信さんの日舞、向平とし子さんのフラダンス、宝玉斎こたさんの太神楽曲芸などが披露され、会場から拍手が送られた。お年寄りたちは、婦人部の皆さんが手作りの料理を味わい、歓談しながら楽しい時間を過ごした。

令和元年度敬老会を開催



多くの来場者がライブ、ワークショップ、物販などを楽しんだ

オーガニックピザの販売など美味しい食事やこだわり雑貨の店も多数出店。地元在住のシンガーソングライター! 中田雅史スペシャルライブなども行われ、大勢の家族連れらで賑わった。

「張確は有り難い」

ゼニバコ・リレーエッセイ(6)

張確は有り難い寝坊した朝も窓の向こうには緑が溢れている。さてさて何を書こうか。明日は懲リナイ織リ。加藤祐子・小山三千子二人展、北広島市の黒い森美術館の搬入。展示会のタイトルは懲リない織リ、小山さんと私は長年織ることとにこだわって作品活動している。私の仕事は織物(布)を織ることである。体力勝負の力仕事で必要なのは根気と諦めない心。生まれたての赤子も布に包まれて産湯へそして産着。この世からの旅立ちの時も死装束を纏い炎の中へ。こんなにも身近な、第2の皮膚としての布を仕事に出来た事は何と幸せなことか。

銭函で独立して10年張確に越して30年、あつという間に40年が過ぎた。その間私自身の立ち位置は時々増えたり減ったり、娘だった。妻にも嫁にもなった。織り作家教えることで先生にもなった。そして、母になりお婆さんにもなった。だが、私は染織造形家でありたいと思っている。いつまでこの位置に立っていられるであろうか。作り続けることは、糸の神秘、織りの構造の不思議がある限り、続けて行けそうである。今年春のギャラリー創(札幌市の個展から始まり、札幌交流プラザの2人展、月未はマレーシアのグループ展。10月から11月は九州朝倉市の展示会が待っている。それぞれの展示会が私に別な刺激を与えてくれる、場を与えられる事は有り難い。個展以外は新作とはいかないが、タイトルをどう展開するか、新鮮な気持ちで展示したいと思っている。そんな中で新しい作品の構想を考案することが楽しい、糸を選び織り組織を試してみるワクワクするだからやめられない。先ずは明日からの二人展、いい展示にしたいと思っている。この文を最後まで読んでくださった方、いつか見に来て下さい。あ、ホームページ覗いて見てください。加藤祐子染織造形家でヒットします。お付き合いいただきありがとうございます。

加藤祐子
(染織造形家・張確在住)



得々オイル交換デー

他のスカーナ一掃大歓迎!

10月開催予定 3回・4回・5回・6回

平日10:00~18:30
土日祝9:00~17:30
火曜・第1月曜定休

軽自動車 ¥2,000・2000ccまで ¥3,000-

小樽市桂岡町1番8号

スズキアリーナ小樽 銭函インター店 ☎0134-61-2880

銭函チャリティー文化祭

舞台発表(体育館) 10月27日(日) 10:00~

作品・展示発表(第1集会室)10月25日~27日 10:00~

カラオケ参加者募集します (10/19申込み締切)

※参加者は入場券を購入していただきます。

申込みは事務局(村上) 090-8907-0718

主催 銭函文化団体協議会

会場 銭函市民センター

※25日26日は入場無料、27日は入場料800円